

地域行事 奥森吉の観光シーズンの幕開け
令和4年度「太平湖」湖水開き

奥森吉にある太平湖の湖水開きが6月1日に行われ、今シーズン第1便となる遊覧船「森吉丸」が、秘境小又峡へ向け運行を開始しました。

この日は、太平湖グリーンハウス内で遊覧船と小又峡などの来訪者の安全祈願式が執り行われ、遊覧船運行事業者のぶなの郷あきた(株)(間杉政明代表取締役)の社員や来賓、関係者など約70人が出席し、無事故と安全を祈願しました。

また、1日船長として、地域おこし協力隊の斎藤美奈子さんに辞令が交付され、テープカット後に出航となりました。



人材育成 将来の地域防災リーダーへ
「高校生消防クラブ」結団式

秋田北鷹高校(一関智子校長)の生徒6人からなる高校生消防クラブの結団式が、5月30日に同校で行われました。

同クラブは、将来の地域防災の担い手を育成し、防災のリーダーとして即戦力を期待するもので、志願した6人の生徒に中嶋忍消防次長から任命証が交付されました。

中嶋消防次長は「防災に関する知識や技術を習得し、将来は地域や職場で防災のリーダーとして活躍されることを願っている。この活動を通して、いざという時の対応を学べるよう皆さんを全力でサポートしたい」などと激励しました。



受章報告 長年の活動の功績が認められる
日本郷土民謡協会「技能章」受章報告

日本郷土民謡協会の技能章を受章した河田カツ子さんが6月7日に市役所を訪れ、津谷市長に受章報告を行いました。

河田カツ子さんは、主宰する民謡教室で郷土民謡の指導を行う傍ら、福祉施設等への慰問活動を約40年間続けており、民謡の指導・普及など幅広く活躍されています。

受章報告を受けて津谷市長は「多くの人に夢と希望を与えているほか、民謡の文化を広げる役割を担っている。今後も歌手・指導者として、北秋田市と民謡界を盛り上げてほしい」などとお祝いと激励の言葉を述べました。



地域防災 水防技術の向上と体制確認
令和4年度「北秋田市水防訓練」

北秋田市水防訓練が6月5日に米代川右岸鷹巣橋下流河川敷で行われ、水防団(消防団)などが水防技術の向上と有事に備えた対応を確認しました。

この日の訓練は、消防団(杉淵一弘団長)、市および消防本部など約160人が参加し、シート張り・月の輪工・積み土の工の3工法での訓練などが行われました。

訓練本部長の津谷市長は「3年ぶりの訓練となるが、団員の意識の高揚、水防技術の向上と体制の強化のため、意思疎通を図り訓練に臨んでほしい」などとあいさつしました。



交付式 適正な固定資産評価のために
固定資産評価審査委員会委員選任書交付式

固定資産評価審査委員会委員の選任書交付式が、5月16日に市役所で行われ、再任の赤石利法さん(米内沢)と新任の柴田明弘さん(阿仁戸島内)に、津谷市長から選任書が手渡されました。同委員会は、納税者が固定資産評価額に不服がある場合、審査の申し出をすることができる機関です。

交付後に津谷市長は「このたび選任された2人には、新たな見地から評価にかかる審査をお願いしたい。本市の評価事務は適正に行われているものと認識しているが、今後も適正な評価に努めていく」などとあいさつしました。



雇用拡大 未来を担う人材確保と環境整備を
早期求人提出・採用枠拡大要請

北秋田市商工会会長(藤岡茂憲会長)および会員企業に対する新規高卒向けの早期求人提出・採用枠拡大要請が5月26日に北秋田市商工会で行われ、津谷市長、畠山賢也北秋田地域振興局長、渡邊政徳高等学校長協会東北支部長、斉藤貢悦大館公共職業安定所鷹巣出張所長の4人が要請しました。

要請者を代表して津谷市長が「1人でも多くの若者が地元企業に対する関心を高め、安心して働ける職場環境の整備により、一層の地元就職と職場定着が促進されるよう企業への周知をお願いする」などと要請しました。



地域防災 団員環境と地域防災体制に貢献
消防団協力事業所へ表示証を交付

消防団協力事業支所表示制度に伴う表示証の交付式が、5月16日に社会福祉法人「県北報公会」(足田牧男理事長)で行われました。

この制度は、企業の地域への協力や被用者が消防団員として活動しやすい環境づくりなど、地域の防災体制等に貢献している事業所に表示証を交付するもので、市内では9事業所目となります。

杉淵団長は「団員は年々減少しており、今後も団員の加入に協力をお願いしたい」などとあいさつしました。



叙位伝達 生前の功績を称えて
故 出川禮一氏 叙位伝達式

元鷹巣町長で今年2月に逝去された出川禮一氏(享年96歳・糠沢)が、このたび叙位の従五位を受章し、5月20日に市役所で伝達式が行われました。

出川氏は綴子村議会議員、鷹巣町議会議員を経て昭和42年に鷹巣町長に初当選し、平成3年まで6期24年の長きにわたり務められ、幅広い分野で町政の発展や地域の振興と地方自治発展のために尽力されました。

伝達式には孫の圭輔さんが出席され、津谷市長の同席のもと、畠山賢也北秋田地域振興局長から叙位が伝達されました。

